

ラストマイル自動運転等実証実験の結果について

1 実証実験概要

ゆっくりカートを用いて、手動、自動それぞれ実証実験を実施した。

- (1) 実験期間 (手動) 令和元年11月5日(火)～22日(金)
(自動) 令和2年2月13日(木)～27日(木)
- (2) 運行時間 (手動) 午前8時30分～午後3時30分
(自動) 午前9時～午後4時
- (3) 対象者 石尾台にお住いの方
- (4) 利用料金 無料
- (5) 利用方法 専用電話番号に電話

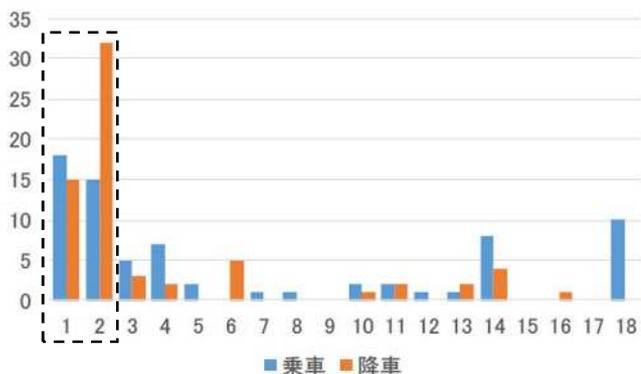
2 実証実験結果

(1) 利用者数等

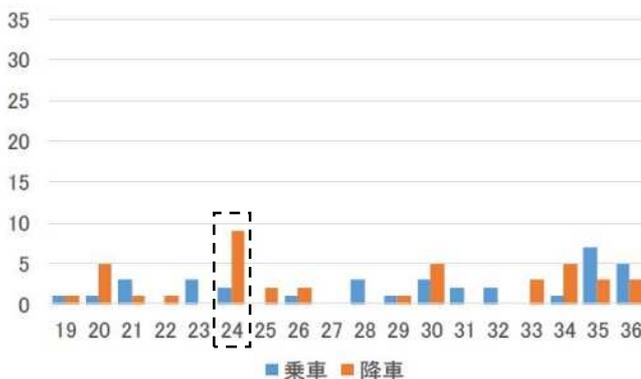
	サービス提供回数(回)	総乗車数(人)
令和元年11月 ゆっくりカート実証実験(手動)	108	73
令和2年2月 ゆっくり自動運転実証実験(自動)	39	37
合計	147	110

※昨年度はデモンストレーションとして実施、地域住民のモニター無し

3 配車依頼傾向(11月実証時)



目的地別乗降件数 (No.1~No.18) (件)



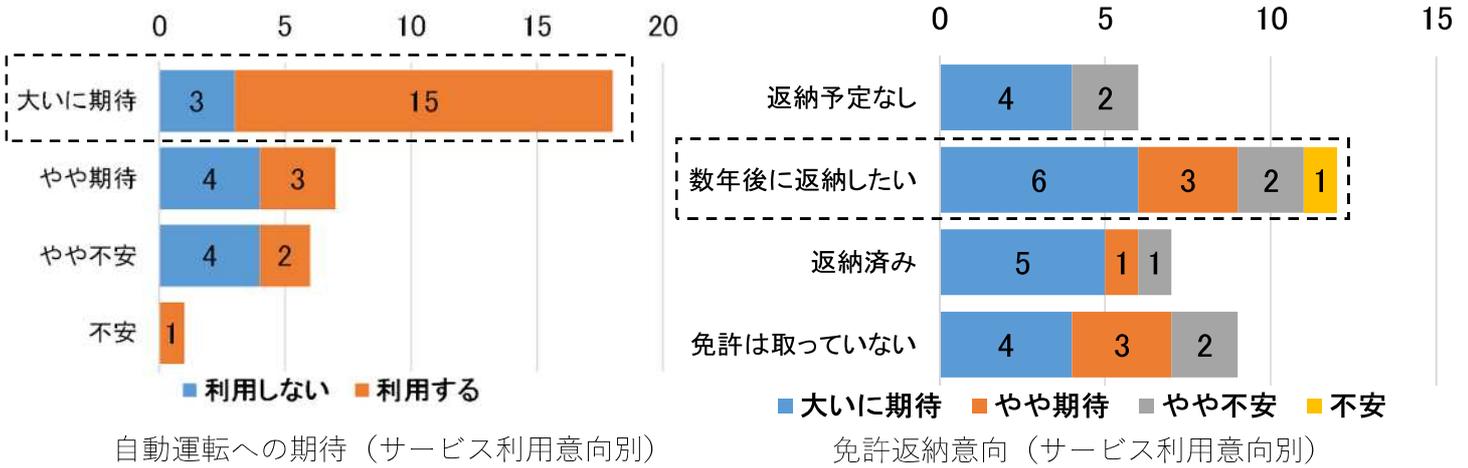
目的地別乗降件数 (No.19~No.36) (件)

- 乗車場所は区内集会所が最も多く、降車場所は区内スーパーが最も多い
- 区内診療所への利用も一定数ある



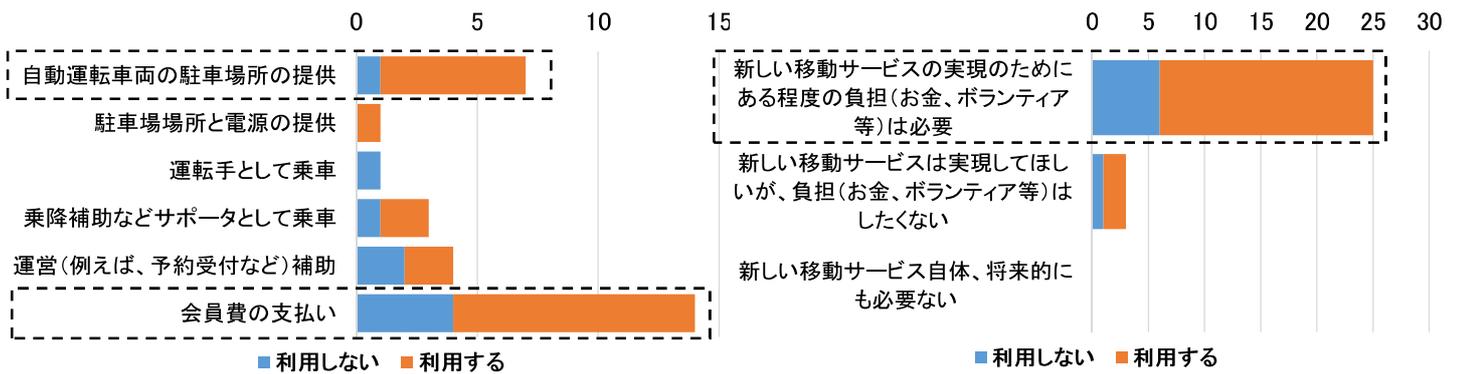
実証実験運行エリア(11月実証実験チラシ抜粋)

4 ゆっくり自動運転利用者意向等



自動運転への期待 (サービス利用意向別)

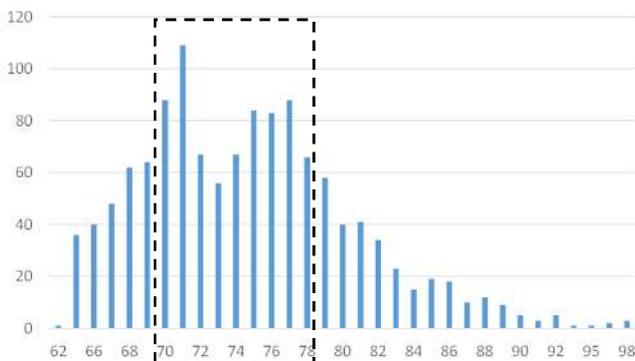
免許返納意向 (サービス利用意向別)



運営に対する協力意向 (サービス利用意向別)

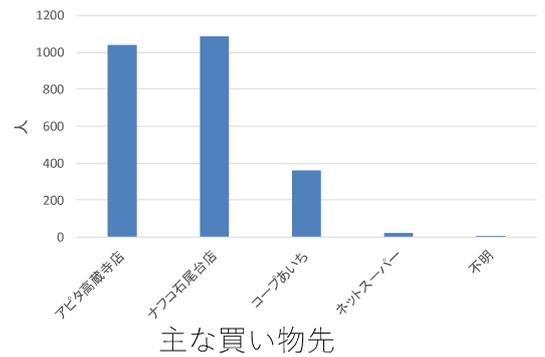
地域の自動運転導入意向 (サービス利用意向別)

5 石尾台地区 65歳以上を対象としたアンケート調査

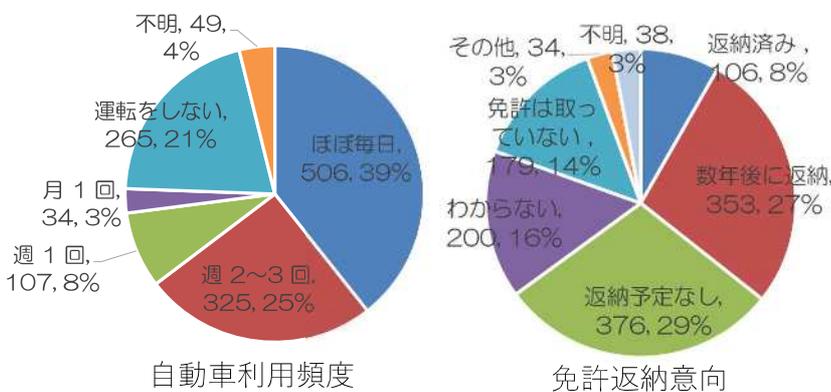


石尾台地区 65歳以上の年齢分布

<アンケート調査概要>
65歳以上 1344世帯を対象に郵送アンケート
808世帯、1286名から回答(回収率60.1%)



主な買い物先



自動車利用頻度

免許返納意向

○70歳台が最も多い(平均74.7歳)
○買い物先は、ナフコやアピタが多い
○自動車の利用頻度はかなり高い
○数年後には半数が非免許保有者、潜在的なニーズは高い

6 まとめ

○アンケート等から、自動運転を用いた新たな移動サービスの導入への期待、地元の負担・協力意向を確認

⇒地元等との役割分担や技術的課題を整理し、2022年3月ごろの運用開始を目指す

相乗りタクシー実証実験の結果について

1 実証実験概要

- (1) 実験期間 令和元年11月12日(火)～令和2年2月29日(土)
- (2) 運行時間 午前8時30分～午後5時
- (3) 利用料金 出発地と目的地の直線距離に比例した相乗り特別料金(通常料金1/2程度)
- (4) 初乗料金 300円/人
- (5) 利用方法 専用サイト又は電話
- (6) 利用促進 協賛店舗(5店舗)で利用できる100円引きクーポンをプレゼント

2 実証実験結果

(1) 利用者数等

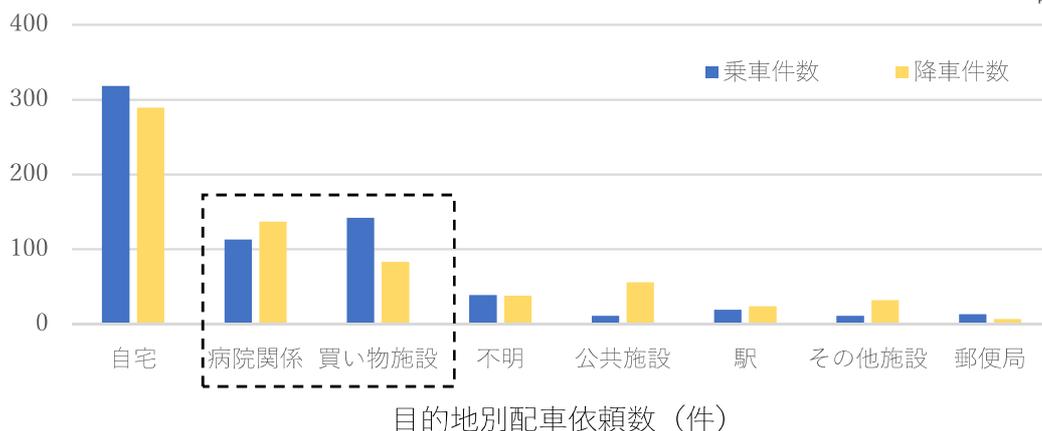
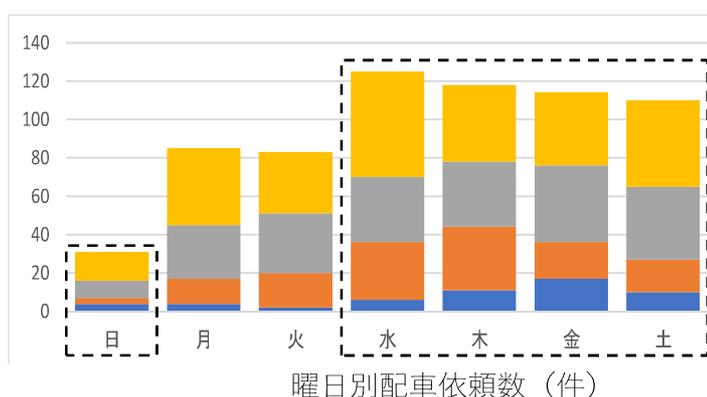
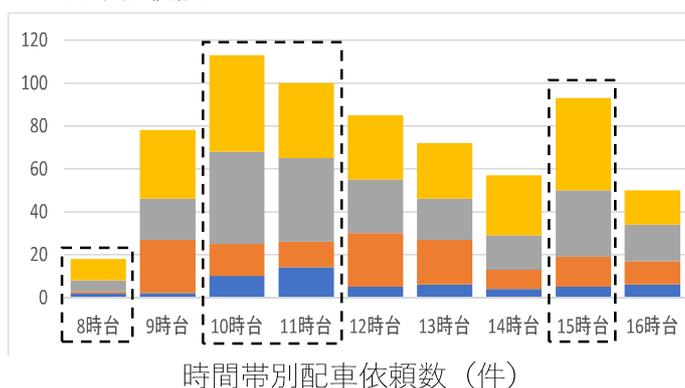
	配車依頼(件)	配車数(回)	総乗車数(人)	利用者数(人)	乗車率(%) (総乗車数/配車数)
令和元年11月	54	54	59	25	109.3%
令和元年12月	133	125	140	48	112.0%
令和2年1月	214	201	238	51	118.4%
令和2年2月	265	252	297	53	117.9%
合計	666	632	734	108 ※重複除く	116.1%

※昨年度実績 ボランティア輸送 5回、相乗りタクシー 18回(36名)、通常タクシー 39回

- (2) 平均利用距離 1.76 km
- (3) 平均利用運賃 445.9 円

3 配車依頼傾向

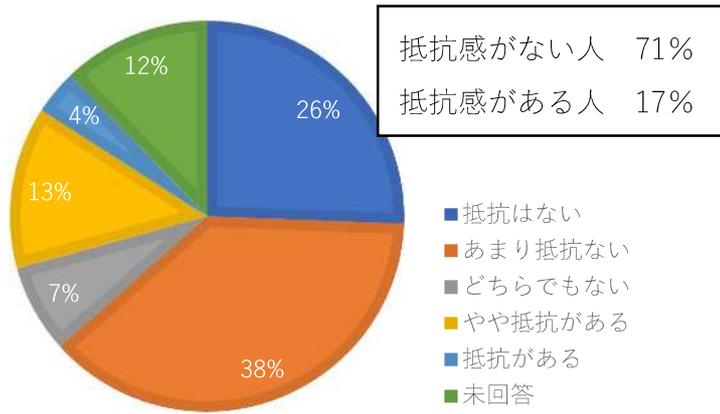
■11月 ■12月 ■1月 ■2月



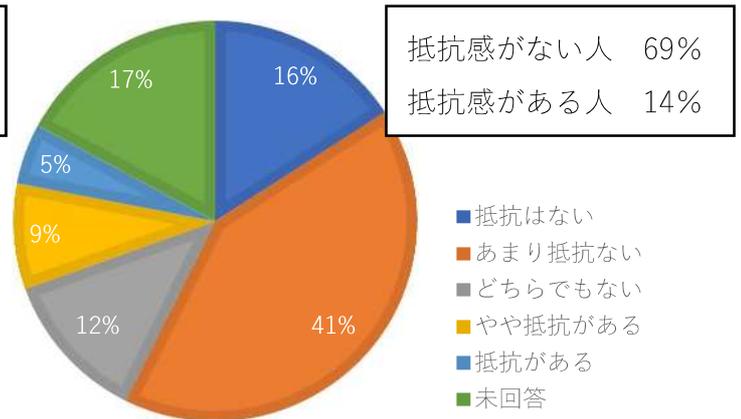
10時、11時、15時台の利用が多く、8時台の利用は最も低い。
平日、土曜日は多く、日曜日は少ない。
買い物や病院への利用が多い。

4 利用者傾向

他人との乗合乗車に対する抵抗感 (%)

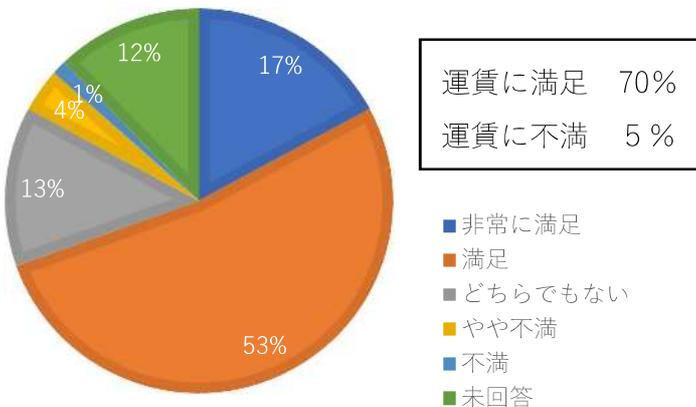


乗合による迂回に対する抵抗感 (%)

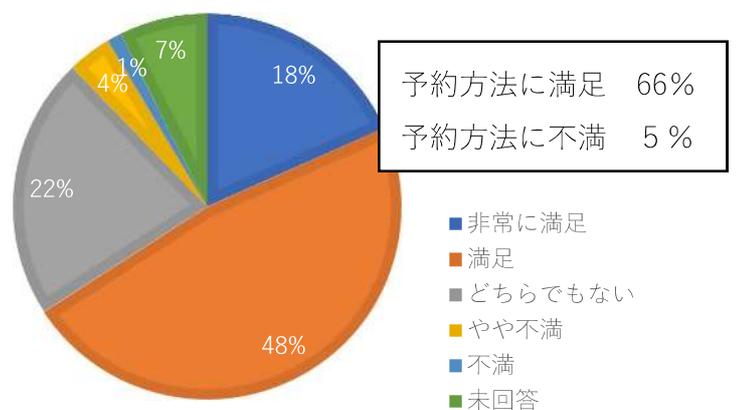


5 利用者満足度

運賃の割引に対する満足度 (%)

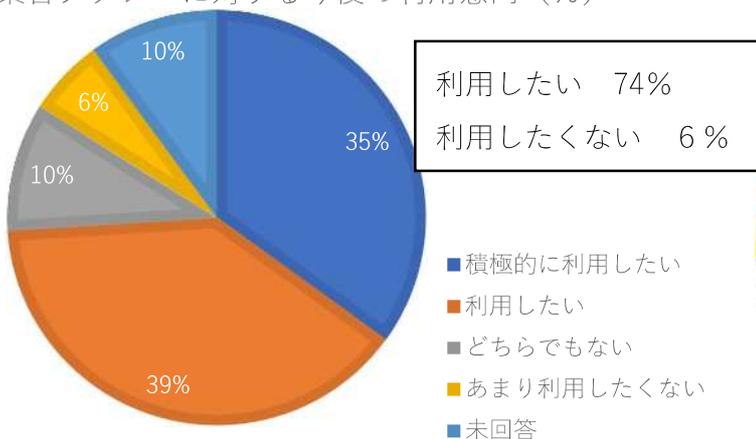


予約のしやすさに対する満足度 (%)

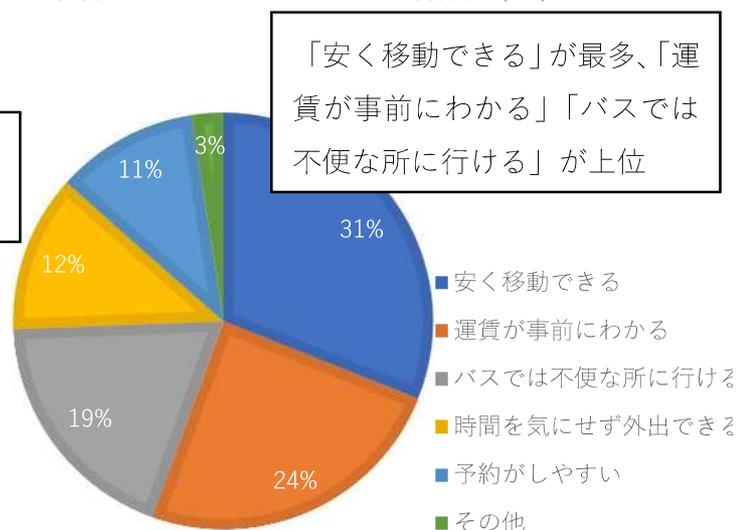


6 今後の利用意向、サービスへの期待

乗合タクシーに対する今後の利用意向 (%)



乗合タクシーサービスへの期待 (%)



7 まとめ

- 利用実績から、ニーズが高い日時、用途がある（午前中、平日、買い物・病院）
- 利用者意向から、乗合や迂回に対する抵抗感は低い
- 利用者満足度から、利用者の多くは料金に関心があり、乗合割引料金に満足している

⇒車両台数（車両サイズ）、利用時間、運賃などをカスタマイズし、2021年3月ごろの運用開始を目指す